

2020 年度 明治大学

【経営学部】

解答時間 60分



配点 100点

ゆ

## 世界史 B 問題

はじめに、これを読みなさい。

1. この問題用紙は 16 ページある。ただし、白紙はページ数に含まない。
2. 解答用紙に印刷されている受験番号が正しいかどうか、受験票と照合して確認すること。
3. 監督者の指示にしたがい、解答用紙の氏名欄に氏名を記入すること。
4. 解答は、すべて解答用紙の所定欄にマークするか、または記入すること。所定欄以外のところには何も記入しないこと。解答欄は裏面にもある。
5. 問題が指示する数より多くマークしないこと。
6. 解答は、必ず鉛筆またはシャープペンシル(いずれも HB・黒)で記入すること。
7. 訂正する場合は、消しゴムできれいに消し、消しくずを残さないこと。
8. 解答用紙は、絶対に汚したり折り曲げたりしないこと。
9. 解答用紙は持ち帰らず、必ず提出すること。
10. 問題冊子は、必ず持ち帰ること。
11. 試験時間は 60 分である。
12. マークシート記入例

良い例	悪い例
	





〔 I 〕 次の文章を読んで、以下の設問に答えなさい。

インドでは、ヴァルダナ朝の崩壊後、13世紀まで分裂抗争の時代が続いた。  
その後、デリー・スルタン朝<sup>(1)</sup>の時代を経て、中央アジアから進出したバーブルが  
1526年にムガル帝国<sup>(2)</sup>の基礎を築いた。この帝国の第3代皇帝アクバルは、ラー  
ジプート諸国を平定して北インドを統一した。

アクバルは首都をアグラに移し、全国の土地を測量して徴税する税制改革に着  
手した。また、支配階層の組織化を図り、位階に応じて給与地と保持すべき騎兵  
・騎馬数を定める<sup>(3)</sup>など、集権的な体制の確立をめざした。宗教的には寛大政策を  
とり、イスラーム教徒とヒンドゥー教徒の融和を図った<sup>(4)</sup>。また、インドではイス  
ラーム政権が続いたことにより、インド＝イスラーム文化が開花した。

第6代皇帝アウラングゼーブの時代には、ムガル帝国は南インドの一部を除  
き、インドからアフガニスタンにいたる最大の領土を有した。しがしイスラーム  
教を深く信仰するアウラングゼーブの治世を境に、政治は徐々に混乱し、<sup>(6)</sup>  
帝国は急速に解体の道を歩んだ。その一方で17世紀以降のインドでは、各地方の経済  
発展をもとに、地方勢力の拡大が顕著であった<sup>(7)</sup>。

16世紀以降の国際商業の活発化は、インドにも大きく影響した。17世紀以  
降、オランダ、イギリス、フランスそれぞれの東インド会社がインドに進出し、  
皇帝や地方政権の許可を得て各地に商館を設けた。ヨーロッパ諸国との通商は、  
大量の金銀をインドにもたらしたが、長期的にはインドを植民地化させる原因と  
なった。インド支配をめぐる争いではイギリスが最終的に勝利し、19世紀半ば  
までにはインド全域がイギリスの支配圏に入った。<sup>(9)</sup>

1877年にインド帝国が成立すると、その支配のもとで活躍の機会を見出そう  
とする新たなエリート層が現れた。その中から、しだいに民族的な自覚も育って  
きたが、イギリス側は巧みに植民地体制の温存を図った<sup>(10)</sup>。インド独立に向けた本  
格的な運動が展開されるのは第一次世界大戦後のことになる。

設問 1. 下線部(1)に関連して、13世紀以前のインドの社会・文化に関する説明として最も適切なものを一つ選んでマークしなさい。

- A. 南インドのチョーラ朝は、灌漑施設の建設によって安定した農業生産を実現させた。
- B. 『エリュトウラー海案内記』は、シュリーヴィジャヤなど東南アジア港市国家とインドの交易について記した書である。
- C. ナーランダー僧院は、8世紀にイスラーム勢力の進出によって衰退した。
- D. 北インドではタミル語による文芸活動がさかんであった。

設問 2. 下線部(2)に関する説明として適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. デリーを首都として、君主がそれぞれスルタンを名乗った5つのイスラーム王朝の総称である。
- B. ハルジー朝は、地租の金納化をはじめとする経済改革を実施した。
- C. サイド朝は、ティムール軍の侵入で崩壊した。
- D. ロディー朝は、アフガン系の部族連合的性格が強かった。

設問 3. 下線部(3)の制度は何と呼ばれるか、解答欄に記入しなさい。

設問 4. 下線部(4)に関連して、デリー・スルタン朝時代も含め、インドの宗教および社会事情に関する説明として適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. アクバルは非イスラーム教徒に課せられていた人頭税を廃止した。
- B. 南部でイスラーム教徒がヴィジャヤナガル王国を建てた。
- C. カビールは不可触民への差別を批判し、人類が根本的に一つであることを説いた。
- D. ナーナクは、ヒンドゥー教とイスラーム教を融合して、シク教を創始した。

設問 5. 下線部(5)に関連して、この時代のインドの文化に関する説明として適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. 公用語とされたヒンディー語の文学が、宮廷を中心に栄えた。
- B. イランから伝わった細密画をもとに、ムガル絵画が発達した。
- C. ペルシア語とインドの地方語をもとにウルドゥー語が誕生し、主にイスラーム教徒によって用いられた。
- D. 第5代皇帝シャー=ジャハーンは、妃の墓廟としてアグラにタージ=マハルを建てた。

設問 6. 下線部(6)に関する説明として適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. ジズヤの復活に対して、ヒンドゥー教徒が反発した。
- B. パンジャーブ地方でシク教徒が反乱を起こした。
- C. シヴァージーによってマラーター同盟が結成され、帝国に反抗した。
- D. イラン・アフガニスタンの勢力が、一時デリーを占領した。

設問 7. 下線部(7)に関連して、インド各地で都市での消費や輸出を目的に生産された主要な商品として、適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. タバコ
- B. 綿織物
- C. 藍(インディゴ)
- D. 砂糖

設問 8. 下線部(8)に関する説明として適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. アンボイナ事件以降、イギリスはインドにおける植民地経営に力をそそいだ。
- B. フランス東インド会社は、ボンダイシェリ、シャンデルナゴルを基地としてイギリスに対抗した。
- C. イギリスは、カーナティック戦争により、パンジャブ地方での支配権を確実にした。
- D. セイロン島(スリランカ)は、イギリスが支配権を得る前はオランダが支配した。

設問 9. 下線部(9)に関する説明として適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. イギリス東インド会社領は、主に3管区に編成された。
- B. 藩王には名目的な内政自治権だけが認められた。
- C. イギリスが雇用したシパーヒーには、上層カーストのヒンドゥー教徒や上層ムスリムが多かった。
- D. イギリス東インド会社は、ベンガル管区では領主であるライヤットに土地所有権を与えて納税させた。

設問10. 下線部(10)に関連して、1905年に発表され、インドの民族主義を急進化させる原因となった法令の名称を解答欄に記入しなさい。

〔Ⅱ〕 次の文章を読んで、以下の設問に答えなさい。

およそ16世紀後半以降、ヨーロッパ各国で絶対王政が成立した。君主の宮廷を中心に洗練された文化・芸術が開花し、国家や社会に関する多様な議論も展開された。<sup>(1)</sup>18世紀になると、理性を重視し、自然や人間を合理的にとらえる啓蒙思想<sup>(2)</sup>が展開した。それは学問・思想の領域にとどまらず、国家や社会のあるべき姿を徹底して論じることにより、体制を大きく転換させる力を生み出していった。国家財政の窮乏のため約130年ぶりに三部会が召集されたことをきっかけに、事態が一気に革命へと展開したフランスの例は、それを極端な形で示したもののといえる。

フランス革命によって登場したのは、従来のように職能や身分などにもとづく<sup>(3)</sup>さまざまな集団を合わせた形ではなく、単一の国民によって成り立つ国家であった。革命は最終的に、穏健共和派が実権を握ることで終息に向かったが、国民国家が新たな時代の原則になるという流れは、すでに押し戻すことができなくなっていた。

革命後の混乱を收拾する強力な指導者として登場したナポレオン＝ボナパルト<sup>(4)</sup>は、革命の理念をヨーロッパに広めようとしたが、これは各国でナショナリズムの高揚をもたらした。これもフランス革命がもたらした重要な結果である。ナポレオンが没落した後、ヨーロッパはウィーン会議<sup>(5)</sup>を経て、ひとまず旧来の秩序を取り戻して安定を維持することをめざした。

しかしウィーン体制下でも、自由で平等な国民社会を求める声はますます強くなり、各国政府はこれを力で抑える一方、体制の安定のため、自ら一部の改革を実施する必要に迫られた。フランスでは、議会との対立を強めたシャルル10世が7月革命によって王位を追われた。強力な産業資本家階層が存在したイギリス<sup>(6)</sup>では、自由主義的改革が徐々に実現していった。19世紀のヨーロッパでは、近代<sup>(7)</sup>的市民社会<sup>(8)</sup>がこうして姿を現す一方で、近代産業の進展とともに労働者階層<sup>(9)</sup>がしだいに形成され、貧困や生活条件の悪化という問題への取り組みから社会主義思想が芽生えていった。

1848年から49年にかけてヨーロッパ各国で展開した革命は、こうしたさまざま<sup>(10)</sup>



まな改革への要求にナショナリズムが結びついて連鎖的に起こった事件である。多くの国では革命勢力は敗退したが、そこにかかげられた要求をもはや無視できないことは明らかであった。

設問 1. 下線部(1)に関連して、17世紀に宮廷画家としてフランドルで活躍した人物として、最も適切なものを一つ選んでマークしなさい。

- A. ベラスケス
- B. ワトー
- C. レンブラント
- D. ルーベンス

設問 2. 下線部(2)に関する説明として最も適切なものを一つ選んでマークしなさい。

- A. モンテスキューは、『哲学書簡』でイギリスの憲政を評価した。
- B. ヴォルテールは、プロイセンのフリードリヒ＝ヴィルヘルム1世によって宮廷に招かれ、その政策に影響を与えた。
- C. ルソーは、人民主権を主張すると同時に、文明化に対する批判も表明した。
- D. デイドロやテュルゴーは、『百科全書』を編纂した。

設問 3. 下線部(3)に関する説明として最も適切なものを一つ選んでマークしなさい。

- A. 1789年8月4日の封建的特権の廃止により、封建地代は無償で廃止された。
- B. 1791年の憲法は、二院制の議会を備える立憲君主制を定めていた。
- C. 立法議会により共和制の樹立が宣言された。
- D. ジャコバン派政権は、革命暦の採用や最高価格令など急進的な政策を実施した。

設問 4. 下線部(4)が、プロイセン・ロシアの連合軍に勝利した後、1807年に両国と結んだ条約の名称を解答欄に記入しなさい。

設問 5. 下線部(5)の結果実現したこととして適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. 35 の君主国と 4 自由市からなるドイツ連邦が成立した。
- B. スイスの独立が承認された。
- C. オーストリアは北イタリアを獲得した。
- D. スペインでブルボン朝が復活した。

設問 6. 下線部(6)の影響により生じたこととして、最も適切なものを一つ選んでマークしなさい。

- A. ベルギーの独立
- B. ドイツにおけるブルシェンシャフトの結成
- C. ロシアにおけるデカブリストの反乱
- D. ギリシアの独立戦争

設問 7. 下線部(7)に関する説明として適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. 奴隷制度が公的に禁止された。
- B. 第 1 回選挙法改正により、多くの労働者が選挙権を獲得した。
- C. カトリック教徒解放法により、国教徒以外でも公職につくことが可能になった。
- D. 団結禁止法が撤廃された。

設問 8. 下線部(8)に関連して、『人間喜劇』などの作品で知られ、市民社会を批判的に描いたフランスの作家の人名を解答欄に記入しなさい。

設問 9. 下線部(9)に関連して、無政府主義をとなえた社会主義者として、最も適切なものを一つ選んでマークしなさい。

- A. プルードン
- B. サン＝シモン
- C. ロバート＝オーウェン
- D. フーリエ

設問10. 下線部(10)に関する説明として、最も適切なものを一つ選んでマークしなさい。

- A. フランスでは、1848年4月の選挙で社会主義者が躍進した。
- B. マッツイーニが樹立したローマ共和国は、オーストリアの介入で倒された。
- C. ハンガリーでは、コシュートが独立を宣言した。
- D. 全ドイツの代表がベルリンに集まり、憲法制定について討議した。

〔Ⅲ〕 次の文章を読んで、以下の設問に答えなさい。

清朝の皇帝は、中国歴代王朝の伝統を継ぐ皇帝であるとともに、モンゴル帝国のハンの伝統を継ぐ北方遊牧社会の君主という側面も有していた。国内統治にあたり、科挙・官制などにおいては儒教を振興して中国王朝の伝統を守る一方で、<sup>(1)</sup>軍制においては独自の制度を創設した。17世紀末になると清朝の支配領域は大きく広がったが、その広大な領地のすべてを直接統治したわけではなく、清朝から派遣された監督官が、現地の有力者とともにそれぞれの地方を支配した。また反清的な言動は厳しく弾圧し、思想や文化に対する統制も強化した。

領土の拡大とともに、<sup>(3)</sup>中国の人口は18世紀の100年間に1億数千万人から約3億人へと倍増した。<sup>(4)</sup>また、清朝はイエズス会の宣教師を技術者として重用し、彼らを通して中国の思想や文化がヨーロッパ人に伝えられた。しかし教皇がイエズス会の布教方法を否定したため、<sup>(5)</sup>反発した清朝はキリスト教の布教を禁止した。

また、18世紀後半にヨーロッパ勢力が東アジアに進出すると、従来の交易関係は揺るがされることになった。とりわけ、<sup>(6)</sup>イギリスとの間に生じた貿易不均衡は、アヘンを中国国内に持ち込む理由に使われ、清朝の対外関係を著しく悪化させた。その結果生じたアヘン戦争で敗北した清朝は、<sup>(7)</sup>欧米諸国との間で不平等な条約を結ばざるを得なかった。さらにロシアも中国への圧力を強化し、<sup>(8)</sup>自国に有利な条約を取り決めた。

戦後の重税によって民衆の生活は窮乏し、社会不安が増大したため、人々の間では生活を守るための結社がつくられるようになった。中でも、洪秀全らの組織した結社は一大勢力となり、<sup>(9)</sup>理想主義的な政策で民衆の支持を獲得していった。この太平天国の乱は最終的には鎮圧されたものの、<sup>(10)</sup>清朝中央政府や軍隊の無力さを印象づける結果となった。

設問 1. 下線部(1)に関連して、清朝初期の統治体制に関する説明として最も適切なものを一つ選んでマークしなさい。

- A. 明代から受け継がれた内閣大学士は、最重要政務を担当した。
- B. 中書省が尚書省に代わって六部を管轄した。
- C. 科挙においては、満漢併用制が採られ、満州人と漢人の同数が合格するように配慮された。
- D. 藩部にはそれぞれ理藩院が置かれ、大幅な自治が認められた。

設問 2. 下線部(2)に関連して、清朝の軍事組織に関する説明として最も適切なものを一つ選んでマークしなさい。

- A. ヌルハチはモンゴル八旗を編制して、内モンゴルのチャハルを平定した。
- B. 雍正帝は、オイラト系のジュンガルを攻撃するため、軍機処を設置した。
- C. 漢人で組織された緑営は、八旗を統制して治安維持などにあたった。
- D. 八旗に属する人々のうち、満州人は旗人として特別に旗地を与えられ、特権階層を形成した。

設問 3. 下線部(3)に関する説明として適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. 黄宗羲は『明夷待訪録』を著して、皇帝専制政治を批判した。
- B. 乾隆帝は当時の書籍を網羅して4部に分類編修した『四庫全書』を編纂させた。
- C. 錢大昕は『二十二史考異』などの編纂に関与し、考証学的史学を確立した。
- D. 顧炎武は実証研究の必要性を説き、『日知録』を著して清朝に仕えた。

設問 4. 下線部(4)に関連して、この当時の政治・社会情勢に関する説明として適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. アメリカ大陸から伝来したトウモロコシやサツマイモなど、山地でも栽培可能な新作物が人口増加を支えた。
- B. 乾隆帝は、すべての外国船の入港を広州 1 港に制限した。
- C. 地丁銀制が導入され、人頭税が土地税の中に組み込まれて、税制が簡略化された。
- D. 地主による抗糧や新開地で起こった白蓮教徒の乱などにより、清朝の財政は窮乏した。

設問 5. 下線部(5)に関連して、17 世紀後半から 18 世紀にヨーロッパで流行した中国趣味の芸術様式は何と呼ばれるか、解答欄に記入しなさい。

設問 6. 下線部(6)に関する説明として最も適切なものを一つ選んでマークしなさい。

- A. イギリスは、綿製品の輸出超過を、インドと中国を交えた三角貿易によって解消しようとした。
- B. アマーストは、自由貿易の実現をとなえて嘉慶帝に謁見したが、不調に終わった。
- C. イギリスが東インド会社の中国貿易独占権を廃止したため、民間の貿易商人が中心となってアヘン密貿易をおこなった。
- D. 林則徐は、アヘン厳禁論を奏上し、道光帝から欽差大臣に任命された。

設問 7. 下線部(7)に関連して、清が結んだ条約の内容に関する説明として適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. 香港島を割譲した。
- B. 没収アヘンの補償費や公行商人の債務、イギリスの戦費などを支払った。
- C. 広州、天津、上海、厦門、寧波の5港を開港した。
- D. フランスは黄埔条約、アメリカ合衆国は望厦条約を結び、イギリスと同様の権利を得た。

設問 8. 下線部(8)に関連して、清とロシアとの間で結ばれた条約に関する説明として最も適切なものを一つ選んでマークしなさい。

- A. ネルチンスク条約では、両国は対等な立場で交渉し、モンゴル高原と新疆における国境を定めた。
- B. アイゲン条約では、アルゲン川とスタノヴォイ山脈を両国国境とし、逃亡者の相互引き渡しなどが取り決められた。
- C. 北京条約では、黒竜江以北をロシアが領有し、ウスリー川以東の沿海州は共同管理とした。
- D. イリ条約では、イリ地区の大半は清に返還され、通商上の特権がロシアに与えられた。

設問 9. 下線部(9)に関連して、太平天国がかかげた、男女の別なく均等に土地を配分し、余剰生産物を国庫に納めるとした制度は何と呼ばれるか、解答欄に記入しなさい。

設問10. 下線部(10)に関する説明として適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. 洪秀全は、自らを天王と称し、南京を占領して天京と改称した。
- B. 太平天国は「滅満興漢」をかかげ、アヘン吸飲などの悪習廃止を打ち出した。
- C. 地方官や郷紳が組織する郷勇が、湘軍や捻軍を担った。
- D. 太平天国の鎮圧後、洋務派官僚は「中体西用」を主張した。

〔IV〕 次の文章を読んで、以下の設問に答えなさい。

第二次世界大戦の終結直後から、世界中が資本主義陣営と社会主義陣営に分かれて対立する冷戦構造が明確になった。西側諸国の中心となったアメリカ合衆国は、東側諸国と勢力を競いつつ、国内体制の整備を急いだ。<sup>(1)</sup>トルーマンのあとを継いで大統領になったアイゼンハワーの時代には、極端な「赤狩り」はおこなわれなくなったが、<sup>(2)</sup>外交面では「巻き返し政策」と呼ばれる反共政策がとられた。

アメリカ合衆国は、イギリスやフランスに見られたような旧式の植民地支配とは距離を置きつつ、自らの勢力圏を維持することには熱心であった。アメリカ合衆国の利益にかなう場合には、独裁的な政権でも迷うことなく支援した。<sup>(3)</sup>そうした政権への対抗勢力が政権をとった場合には、軍事介入もいとわなかった。<sup>(4)</sup>

ケネディ大統領のもとで、キューバのミサイル基地建設をめぐるソヴィエト連邦との間に緊張が高まるいわゆる「キューバ危機」が起きたが、これが解決したことを機に、<sup>(5)</sup>両国間の緊張はやや緩和された。また1960年代には、アメリカ合衆国によるベトナムへの軍事介入に対して世界中で批判の声が上がり、アメリカ合衆国内部でも、反戦運動を背景に人種差別撤廃を主張する公民権運動が盛り上がりを見せた。<sup>(6)</sup>

およそ1970年を境に冷戦時代が後半にさしかかると、アメリカ合衆国の財政悪化や社会主義諸国の停滞、そして新興諸国の台頭など、東西陣営の対立構造にもさまざまな変化が生じた。保守的な政策をかかげて登場したニクソン大統領、<sup>(7)</sup>そして人権重視をかかげて登場したカーター大統領などの政策には、当時のアメリカ合衆国が直面した問題が反映されている。<sup>(8)</sup>その後1980年代には再び米ソの緊張が高まったが、その後半には双方が軍備縮小をめざして対話路線に転換し、1989年12月に米ソ両首脳の会談で冷戦の終結が宣言された。<sup>(9)</sup>

冷戦構造の崩壊は、緊張緩和や国際協力の機運をもたらした反面、それまであまり表面化しなかった地域紛争の激化や武装勢力の台頭、そして関連各国の利害の複雑化など、困難な問題を世界に投げかけている。国際連合の平和維持活動に<sup>(10)</sup>も大きな期待が寄せられているが、克服すべき課題も多い。



設問 1. 下線部(1)に関連して、1940年代後半、冷戦の激化にともないアメリカ合衆国でおこなわれたこととして、適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. 国家安全保障法の成立
- B. 中央情報局(C I A)の設置
- C. ワグナー法の制定
- D. 国防総省の設立

設問 2. 下線部(2)の時代にアメリカ合衆国がおこなったこととして、最も適切なものを一つ選んでマークしなさい。

- A. 太平洋安全保障条約(A N Z U S)の締結
- B. 米州機構(O A S)の成立
- C. 日米安全保障条約の締結
- D. ビキニ環礁での水爆実験

設問 3. 下線部(3)に関連して、フィリピンで1965年に大統領となり、親米路線をとった人物名を解答欄に記入しなさい。

設問 4. 下線部(4)に関連して、1954年に、アメリカ合衆国が支援した軍部のクーデタによって左翼政権が倒されたラテンアメリカの国の名称を、一つ選んでマークしなさい。

- A. グアテマラ
- B. チリ
- C. エクアドル
- D. グレナダ

設問 5. 下線部(5)の翌年に結ばれたものを一つ選んでマークしなさい。

- A. 核拡散防止条約
- B. 部分的核実験禁止条約
- C. 第1次戦略兵器削減条約
- D. 核戦争防止協定

設問 6. 下線部(6)に関連して、アメリカ合衆国における人種差別問題についての説明として適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. 連邦最高裁判所のブラウン判決は、公立学校における人種隔離を違憲とした。
- B. キング牧師の指導でワシントン大行進がおこなわれた。
- C. アメリカ合衆国南部における黒人隔離法は、総称してジム＝クロウ法と呼ばれた。
- D. ケネディ大統領は公民権法を成立させた。

設問 7. 下線部(7)に関する説明として適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. ドルと金の兌換を停止し、ブレトン＝ウッズ国際経済体制の崩壊を導いた。
- B. 中国との国交正常化を実現させた。
- C. 沖縄を日本に返還した。
- D. ウォーターゲート事件が原因で辞任した。

設問 8. 下線部(8)に関する説明として最も適切なものを一つ選んでマークしなさい。

- A. シナイ半島返還を定めたエジプト＝イスラエル平和条約を実現させた。
- B. 財政赤字縮小のため、「小さな政府」をめざした。
- C. プラザ合意でドル安を容認した。
- D. ソヴィエト連邦と協議して、アフガニスタンからの撤退を実現させた。

設問 9. 下線部(9)の会談は何と呼ばれるか、解答欄に記入しなさい。

設問10. 下線部(10)に関連して, 1992年に, 武力行使を認められた国連P K Oが  
はじめて展開されたアフリカの国名を一つ選んでマークしなさい。

- A. アンゴラ      B. コンゴ      C. ソマリア      D. ルワンダ





